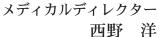
おひさま

2014

4 月号 春 号

〒294-0014 千葉県館山市山本1155番地 TEL:0470-25-5111 http://www.awairyo.jp/ 発行責任者:水谷正彦 編集責任者:大川三喜男

新年度を 迎えて





2014年の春を迎え、今年も桜がきれいに咲きました。当院では、学校を卒業したばかりの医師、看護師、リハビリ療法士、事務職員などを迎え、若いエネルギーに満ち溢れています。また、安房医療福祉専門学校がいよいよ開校し、第一期の看護学生を迎えています。

社会福祉法人太陽会では、館山地区における今後の地域貢献の方向性について話し合い、大きく4つの柱 ($\mathbf{W} \cdot \mathbf{E} \cdot \mathbf{E} \cdot \mathbf{P}$) に意見が集約されました。

Wは「Welfare=社会福祉」です。総合相談センターと中核地域支援センターが窓口となり、無料低額診療を提供したり、経済的・社会的に困難な方々への医療・介護・福祉面での支援を積極的に行ってゆきます。

Eは「Emergency=救急医療」です。今後も24時間365日の救急医療や急性期入院診療のさらなる拡充を目指し、地域の救急災害に備えながら、「明るい笑顔で最適な医療を提供する」努力をします。

もう一つのEは「Education=教育」です。3年前に医師の卒後研修を開始しましたが、この4月から看護師の卒前教育が始まりました。今後も、地

域の医療・介護・福祉を担う人材育成に力を注ぎ ます。

そして、最後のPは「Prevention & Promotion =疾病予防と健康増進」です。従来行ってきた住民検診などによる疾病予防 (Prevention) に加えて、今後は健康増進 (Promotion) にも力を注ぎます。

この4つの頭文字WEEPは、英語で「涙する」 という意味です。社会福祉法人太陽会では、医療 事業部門、福祉事業部門、教育事業部門が連携を とりながら、身体的、精神的、経済的、社会的に 涙する人びとに寄り添う活動を館山地区で展開し てゆきたいものだと願っています。

このような活動は、太陽会単独でなし得るものではありません。まず地域住民の方々のご理解とご協力をいただかなくてはなりません。さらに行政や医師会との連携を大切にする必要があると思います。この広報紙おひさまニュースが多方面の人びとを繋ぐ一助となることを願っています。



安房医療福祉専門学校 校舎完成

当院から至近場所に建設中だった『安房医療福祉専門学校 (http://www.awairyo.jp/)』が完成し、3月28日(金)関係者を招き、竣工式および内覧会が執り行われました。

光熱費水込み、ベッド・机付きの1K、家賃月額2万円の寮も大好評で、第一期生受入準備もすっかり整いました。今年度からは当院での臨地実習もはじまります。



診
差
燎
私
17
כט
£ 100
初
不口
介
71

総合診療科	消化器科	循環器科	腎臓内科	糖尿病内分泌内科	神経内科
小児科	リウマチ・膠原病・ アレルギー内科	膠原病内科	呼吸器科	腫瘍内科	リハビリ テーション科
外科	肛門科	整形外科	スポーツ整形外科	手の外科	乳腺科
救急科	透析センター	泌尿器科	麻酔科	ペインクリニック	画像診断科

詳細についてはお問合せください

0470-25-5011(予約番号)

月~金曜日 8:30~17:00、土曜日 8:30~12:00

整形外科について



整形外科の治療対象は、変形性関節症などの関節疾患、脊椎・脊髄の疾患、骨折・脱臼などの外傷、スポーツによる外傷や障害、骨や筋肉や脂肪などの軟部組織にできる骨・軟部腫瘍、骨粗しょう症など広範囲にわたっています。

ひとの身体は役割ごとに分業しています。 空気中の酸素をとりいれる肺などの呼吸器、 全身の血液を還流させる循環器、食べ物の消 化吸収の役割を持つ消化器に分かれます。人 が立ち、歩き、手を使うのに必要な神経、骨、 関節、筋肉等を運動器といいます。運動器は、 それぞれが連携して動いていて、どこで障害 が起きていても動くことが難しくなります。 また、同時にいくつかの運動器に障害が起き ることもあります。これらの運動器の障害を 担当するのが整形外科です。

当院では常勤3名、非常勤7名の整形外科の医師(スポーツ医学科含む)で診察にあたっ

ています。手術も年間約300件行っております。手術を受けられる患者さまの大半は、70歳以上の骨折の方が占めています。

近年、日本整形外科学会では※ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を提唱し、運動をする習慣によって、特に高齢者の骨折を予防することに力を入れています。骨折は予防がもっとも大事です。普段から適度な運動をして、けがなく生活できることを心がけましょう。ただ、けがは誰にでも起こりうることです。そのようなときや、運動器に関する痛み、ご心配等がありましたら是非整形外科の受診をお勧めします。

※ロコモティブシンドローム(運動器症候群)2013 おひさまニュース創刊号(9月号)の記事もご覧 下さい。



ふくうち まさよし **福内 正義**

部長 整形外科

日本整形外科学会専門医 認定リウマチ医、認定スポーツ医 日本リウマチ学会専門医 日本リハビリテーション学会 認定臨床医

●趣 味 ··········· 読書、ゴルフ

医事課よりお知らせ

平成26年4月より、70~74歳の医療費の窓口負担割合が2割となります。対象となるのは4月以降新たに70歳となる方で、既に70歳以上の方は1割に据え置かれます。なお、現役並みに所得のある方は3割となります。

医療サービス向上のための取り組み

安房地域医療センターでは、医療サービスの 向上に向けた活動に取り組んでいます。

3年前に、"自ら改善する仕組み"作りを目指し、ISO9001 *1 に取り組み、業務の標準化を進めました。2011年12月に認証機関から認証され、現在も6ヶ月ごとに認証機関の監査を受けて認証が継続されています。

昨年は、公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価*2を受審しました。この審査で、一定の病院機能の水準を満たしていることが認められ、2013年12月に認定を受けることができました。

ISO9001が病院であるかどうかを問わず"組織の運営"機能を向上させるための取り組みであるのに対し、病院機能評価は病院に特化した規格ですので、具体的な課題が見えてきます。

これらの外部評価は認証されることが目的ではなく、私たちの業務を見直し、改善し、これを継続して、患者さまに提供する医療の質をあげ

ることが目的です。最も大切なことは患者さまからの評価であると考えています。患者さまや地域の皆さまからの評価、ご意見は、私たちの「医療の質」向上にとって貴重なものと受け止め、これからも、病院理念である「明るい笑顔で、最適な医療を提供します」が実践できるように職員一丸となって努めてまいります。

※1:ISO9001 = 国際標準化機構(ISO)が定めた良質な 組織運営のための評価

※2:病院機能評価=医療を提供するための基本的な活動と実践のための評価。全国で約3割の病院が認定されている(2014/1/9現在)。

品質管理室 伊勢崎全子





平成26年度の検診日程について

本年度も病気の予防、早期発見、早期治療を目的として地域住民の皆様方を対象に、5月から10月にかけて住民検診を実施いたします。ご自身の健康管理にお役立ていただくためにもぜひ受診ください。

また、各種がん検診につきましても下記日程 にて実施を予定していますので、詳細な日程、 お申込み等につきましては、最寄の行政機関へ お問合せください。

●特定健診

	実施期間	
館山市	5月8日~6月15日	27日間
鴨川市	6月18日~7月7日	15日間
南房総市	8月21日~10月12日	30日間
鋸南町	10月16日~10月22日	6日間

●乳ガん検診

		実施期間
	館山市	6月2日~2015年1月31日
	鴨川市	6月2日~2015年1月31日
南房総市		6月2日~2015年1月31日
	鋸南町	5月19日~2015年1月31日

●子宮がん検診

	実施期間
館山市	6月2日~2015年2月28日
鴨川市	6月2日~2015年2月28日
南房総市	6月2日~2015年2月28日
鋸南町	6月2日~2015年2月28日

●骨粗鬆症検診

	実施期間		
館山市	7月15日・7月16日・7月18日・8月5日		
鴨川市	2015年1月13日~1月16日		
南房総市	10月28日~10月31日		
鋸南町	7月17日		

●大陽がん検診

一人的力力			
	実施期間	クーポンのみ実施期間	
館山市	10月20日~10月31日		
鴨川市	11月26日·11月27日、12月2日~12月9日		
南房総市	8月21日~10月12日	11月11日~12月12日	
鋸南町	7月24日・7月25日・7月31日	11月5日・11月6日・11月12日	



認知症ケア「ユマニチュード」



高齢化が進む中、認知症の患者が急増しています。医療現場でも、多くの課題に直面しています。今、日本に求められ注目されているフランス生まれの認知症ケア「ユマニチュード」の考案者の一人、イヴ・ジネストさんが1月24日(金)来院しました。

この日は、当院に入院中の患者さまに、医療スタッフやご家族さまと一緒にユマニチュードの実演研修をしました。また、近隣の医療機関や福祉施設のスタッフの皆さまや当院の職員総勢約160名が参加して、約2時間にわたり講演会が行われました。

看護師の再就職を支援しています!

安房地域に在住する看護師、准看護師で、 現在働いていない方、ブランクなどがあり再 就職にあと一歩が踏み出せないという方に、 当院では講習会を行うなど再就職のきっかけ づくりを行っています。



専門の看護師がお手伝いをします。お気軽にお問合せ下さい。

0470-25-5111(代表)



禁煙外来始まります

4月5日 診療開始

4月5日(土)より、隔週土曜日午前(予約制)に禁煙外来がスタートします。

禁煙外来のメリットは?

- ①禁煙の薬を使うと、独自でやるよりも確実に 無理なく禁煙できます。
- ②条件によって保険適用となります。

すでに予約を開始しています。本気で禁煙をしたい! とお考えの方はご相談下さい。

詳細についてのお問い合わせは

0470-25-5121 (予約センター)

予約受付時間(日曜·祝日除く) 月~金曜日 8:30~17:00

土曜日 8:30~12:00

情報三一十一「あわわ」



患者さまへの医療情報提供の一環として、 本館1階会計となりのスペースに情報コーナー 『あわわ』が設けられています。

『あわわ』とは、『安房の和』という意味をこめ職員によってつけられた名前です。

こちらのコーナーには、インターネットがご 利用頂けるパソコン1台を設置しています。また、パンフレットや書籍もあります。健康や病気、薬や治療など医療に係ることについて知りたい、調べたいという方はお気軽にご利用下さい。

編集後記

春の訪れとともに、安房地域医療センターは 桜に包まれた病院となります。細い枝の間に見 つけたつぼみは少しずつ膨らみ、気づくと淡い ピンクの花でいっぱいになります。

総合受付や西側通路の大きな窓に、日本画の 様な見事な桜の景が広がります。

外では、ベンチに座ってバスや送迎の車を待

つ少しの間、一面の桜を見ながら微笑みの時間 が過ぎてゆきます。

花びらが散った後も、緑が徐々に濃(こま) やかになり、木漏れ日の中をさわやかな風が吹き抜けていきます。春から初夏へ桜も装いを変えてゆきます。

